

静岡市清水区感染症発生動向

2026年 14週 集計期間 3/30-4/5

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	1			1	1										3
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症							2	1	2	1					6
感染性胃腸炎				3	4	2	2	2	1	1	3	4			22
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹		1	1												2
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS						1						1			2
小児科Flu 内科Flu		1	1		2		2	1		2		1	1		11
	インフルエンザ総数					11	増減 -21		前週比		34.4 %		定点当たり		1.6
Covid19				1	1									1	3
						増減 -1		前週比		75 %		定点当たり		0.7	
	定点総数		49	増減		-41	前週比		54.4 %		定点当たり		7		
	ARI 211=-120														
						病院:開業医		5:44		増減		-1:-40			

国の定点数基準の変更で、清水区は、小児診療所定点数が、5→2になりました。それにより、今週から、病院定点1、小児診療所定点2、内科定点1の4定点の集計です。定点数が違うので、前週比は参考です。総数49、定点当たり12.2と、春休み期間らしい、落ち着いた状況です。首位は、感染性胃腸炎、定点当たり5.5と少数です。2位は、インフルエンザ、定点当たり2.7と半減です。3位は、溶連菌感染症、定点当たり1.5と流行中です。以下は、全て定点当たり1未満ですが、Covid-19、RSが3名づつと目立ちます。残りは、突発性発疹、マイコプラズマ2名づつのみです。報告対象外疾患ですが、MPV4名報告です。

春休みの閑散期に入り、インフルエンザ、Covid-19、ほぼ終息。溶連菌、RS、マイコプラズマ、hMPVが散発です。